



平成25年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年3月29日

上場会社名 (株)地域新聞社 上場取引所 大  
 コード番号 2164 URL <http://www.chiikinews.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 近間之文  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部部長 (氏名) 宮本浩二 (TEL) 047-480-3255  
 四半期報告書提出予定日 平成25年4月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年8月期第2四半期の業績(平成24年9月1日～平成25年2月28日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年8月期第2四半期	1,365	4.5	56	△21.8	56	△21.9	31	△13.4
24年8月期第2四半期	1,306	6.6	72	65.4	72	66	36	74.1
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
25年8月期第2四半期	17.34		—					
24年8月期第2四半期	20.01		—					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年8月期第2四半期	1,223	779	63.7
24年8月期	1,301	758	58.3

(参考) 自己資本 25年8月期第2四半期 779百万円 24年8月期 758百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年8月期	—	0.00	—	6.00	6.00
25年8月期	—	0.00	—	—	—
25年8月期(予想)	—	—	—	7.50	7.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年8月期の業績予想(平成24年9月1日～平成25年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,709	3.2	135	7.7	135	7.7	70	22.9	38.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年8月期2Q	1,843,800株	24年8月期	1,843,800株
----------	------------	--------	------------

② 期末自己株式数

25年8月期2Q	77株	24年8月期	77株
----------	-----	--------	-----

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年8月期2Q	1,843,723株	24年8月期2Q	1,843,723株
----------	------------	----------	------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信(添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 業績予想に関する定性的情報」)をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 継続企業の前提に関する注記	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間における我が国経済は、東日本大震災からの復興需要等を背景に、緩やかに回復しつつあるものの、世界経済の景気減速等を背景として、弱い動きとなっており、先行きについても欧州や米国の財政問題の影響等により、依然景気の下振れリスクが存在し、国内での年度末におけるいわゆる金融モラトリアム法の期限切れと相まって不透明な状況が続いております。

当社の属するフリーペーパー・フリーマガジン市場は、媒体及びターゲットの多様化が進んでおりますが、紙媒体だけでなくインターネット広告との価格競争が恒常化するなど、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような状況の下、当社は基盤事業である新聞等発行事業においては、既存発行エリアの広告主様へのアプローチ強化策としてface to face営業を促進するとともに、地域新聞（フリーペーパー）だけでなくフリーマガジンの発行や地域情報コミュニティサイト「チイコミ」とのクロスメディア化を推進し、商品力の拡充を図ることで広告主様の満足度の向上に努めてまいりました。また、平成24年11月に埼玉県内に2版（春日部中央版、春日部東版）の新規創刊を行いました。

また、折込チラシ配布事業においては、地図情報システム（GIS）を活用した、より広告効果の高まるエリア選定ができるサービスが広告主様のニーズに合致し、引き合いが増加いたしました。

これらの施策の結果、基盤事業である新聞等発行事業及び折込チラシ配布事業においては、既存の広告主様への継続的な販売が増加するとともに、新規取引顧客を拡大することができたため、その結果として、売上高の拡大を図る事ができました。

利益につきましては、売上高の増加により売上総利益は増加いたしました。配布業務委託料や人材強化のための採用関連費等の販売費及び一般管理費の伸びが売上総利益の伸びを上回ったことにより、営業利益・経常利益・四半期純利益ともに、前年同期を下回りました。

以上の結果、当第2四半期累計期間における売上高は1,365,990千円（前年同期比4.5%増）、売上総利益は979,477千円（前年同期比4.8%増）、営業利益は56,868千円（前年同期比21.8%減）、経常利益は56,819千円（前年同期比21.9%減）、四半期純利益は31,963千円（前年同期比13.4%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末に比べ78,029千円減少し1,223,274千円となりました。これは、主に配布品が12,847千円増加したものの、現金及び預金が97,896千円減少したことによるものであります。

(負債)

当第2四半期会計期間末の負債合計は、前事業年度末に比べ98,930千円減少し443,650千円となりました。これは、主に未払法人税等が32,835千円、賞与引当金が21,909千円、未払金が20,649千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期会計期間末の純資産は、前事業年度末に比べ20,901千円増加し779,624千円となりました。これは、主に四半期純利益の計上により31,963千円増加しましたが、配当金の支払いにより利益剰余金が11,062千円減少したことによるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

現時点におきましては、平成24年10月12日に「平成24年8月決算短信(非連結)」で公表いたしました通期の業績予想に変更はございません。今後の経済情勢及び業績の推移により、通期の見通しについて見通しが必要になった場合には速やかに開示致します。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より、平成24年9月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、この変更による当第2四半期累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年 8 月31日)	当第 2 四半期会計期間 (平成25年 2 月28日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	855,482	757,585
売掛金	242,783	267,082
商品	249	250
仕掛品	4,144	4,477
配布品	—	12,847
貯蔵品	1,144	970
貸倒引当金	△8,900	△9,000
その他	37,706	24,941
流動資産合計	1,132,611	1,059,156
固定資産		
有形固定資産	59,064	51,879
無形固定資産	30,239	34,532
投資その他の資産		
その他	87,501	87,065
貸倒引当金	△8,113	△9,359
投資その他の資産合計	79,388	77,706
固定資産合計	168,692	164,118
資産合計	1,301,304	1,223,274
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	110,147	117,427
未払金	176,404	155,754
未払法人税等	39,730	6,894
賞与引当金	22,554	645
役員賞与引当金	400	—
訴訟損失引当金	7,000	—
資産除去債務	1,763	—
その他	54,642	41,786
流動負債合計	412,642	322,508
固定負債		
退職給付引当金	104,553	102,362
資産除去債務	3,534	3,552
その他	21,849	15,225
固定負債合計	129,937	121,141
負債合計	542,580	443,650
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	203,112	203,112
資本剰余金	133,112	133,112
利益剰余金	422,513	443,414
自己株式	△14	△14
株主資本合計	758,723	779,624
純資産合計	758,723	779,624
負債純資産合計	1,301,304	1,223,274

(2) 四半期損益計算書  
第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成23年9月1日 至 平成24年2月29日)	当第2四半期累計期間 (自 平成24年9月1日 至 平成25年2月28日)
売上高	1,306,581	1,365,990
売上原価	371,769	386,512
売上総利益	934,812	979,477
販売費及び一般管理費	862,118	922,608
営業利益	72,694	56,868
営業外収益		
受取利息	303	396
作業くず売却益	140	85
その他	112	97
営業外収益合計	556	579
営業外費用		
支払利息	389	256
保険解約損	—	362
その他	79	9
営業外費用合計	468	628
経常利益	72,782	56,819
税引前四半期純利益	72,782	56,819
法人税、住民税及び事業税	31,413	6,775
法人税等調整額	4,472	18,080
法人税等合計	35,885	24,856
四半期純利益	36,896	31,963

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第 2 四半期累計期間 (自 平成23年 9 月 1 日 至 平成24年 2 月 29 日)	当第 2 四半期累計期間 (自 平成24年 9 月 1 日 至 平成25年 2 月 28 日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	72,782	56,819
減価償却費	18,223	14,637
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△2,210	1,346
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1,577	△21,909
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	—	△400
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△63	△2,191
受取利息及び受取配当金	△303	△396
支払利息	389	256
保険解約損益 (△は益)	—	362
売上債権の増減額 (△は増加)	△41,806	△25,731
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△3,368	△13,008
仕入債務の増減額 (△は減少)	△2,342	7,280
未払金の増減額 (△は減少)	37,913	△15,426
その他	△14,380	△9,895
小計	63,255	△8,255
利息及び配当金の受取額	6	526
利息の支払額	△396	△263
訴訟関連損失の支払額	—	△17,000
保険金の受取額	—	5,000
法人税等の支払額	△1,364	△36,910
営業活動によるキャッシュ・フロー	61,501	△56,903
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△200,000	△300,000
定期預金の払戻による収入	—	200,000
有形固定資産の取得による支出	△1,455	△2,823
無形固定資産の取得による支出	△7,011	△14,337
保険積立金の積立による支出	△4,470	△3,999
保険積立金の解約による収入	—	258
敷金及び保証金の差入による支出	△36	△18
敷金及び保証金の回収による収入	—	802
資産除去債務の履行による支出	—	△1,493
従業員に対する長期貸付けによる支出	—	△2,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△212,972	△123,612
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△4,556	△10,870
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△7,931	△6,511
財務活動によるキャッシュ・フロー	△12,487	△17,381
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△163,958	△197,896
現金及び現金同等物の期首残高	754,740	655,482
現金及び現金同等物の四半期末残高	590,781	457,585

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。